

考査項目	工種	a	b	c	d	
3.出来形及び出来ばえ		<input type="checkbox"/> 全体的な完成度が優れている	<input type="checkbox"/> 全体的な完成度が良好である	<input type="checkbox"/> 全体的な完成度が適切である	<input type="checkbox"/> 全体的な完成度が劣っている	
Ⅲ.出来ばえ	暖冷房衛生設備工事  機械設備工事	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1. きめ細やかな施工がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 2. 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</li> <li><input type="checkbox"/> 3. 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。</li> <li><input type="checkbox"/> 4. 使用者への安全に対する配慮及び環境負荷低減への対策が優れている。</li> <li><input type="checkbox"/> 5. 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 6. その他 [ 理由 : ]</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 1. 出来ばえが劣っている。			

## ●判断基準

該当項目が90%以上・・・・・・ a  
該当項目が80%以上90%未満・・・ b  
該当項目が80%未満・・・・・・・ c

- ①全体的な仕上がり状態、機能を評価する  
②出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。  
③□欄には、「評価対象項目」のうち、評価出来ればレを記入し、「評価対象外項目」はーを記入する。  
④削除項目（「評価対象外項目」）のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。  
⑤評価値 ( % ) = (評価数( )) / 対象評価項目数( ) × 100  
⑥評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当しても c 評価とする。  
⑦建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均などの方法によってよいものとする。